



工数削減



簡単化



選択の簡単さ
(イーザーチョイス)

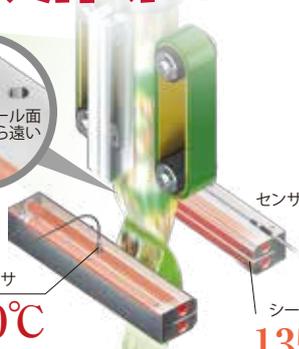
包装機の高速化や 包材の薄肉化をしたいけれど...



高速化すると、
シール面と温度センサで
温度誤差が大きくなって、
調整が手間だな。



センサ
140°C



シール面
135°C



包材の変更対応も
求められるけれど、
都度調整が大変だよ。

ズバッと解決よ!

新包装機用温度センサ+E5□Dなら

シール品質の維持は もちろん、調整も簡単に!!

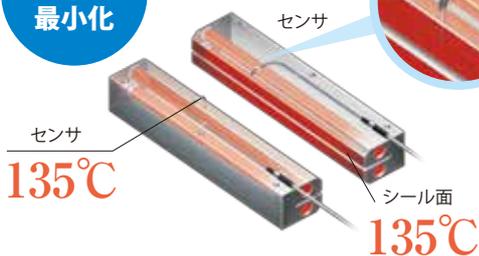
コンボサラダ通信
マスコットキャラクター
レタスちゃん



2つの商品で一気に解決じゃ

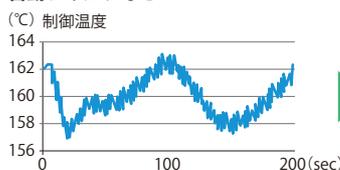
特長 1 シール面により近い取り付けで
温度を正確に計測!

温度誤差を
最小化

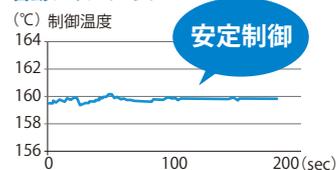


特長 2 「自動フィルタ調整機能」で
温度揺れを自動抑制!

自動フィルタなし



自動フィルタあり



シール面付近へのセンサ設置だと
熱応答がよすぎて温度揺れが発生してしまう。

自動フィルタ調整機能により温度変動を緩和します。

詳しくは動画で! ▶



NEW

包装機用温度センサ

形E52-CA□AY S□

カタログ番号:SGTD-080



NEW

温度調節器

形E5□D

カタログ番号:SGTD-080



温調本体の秘密はまだまだあるわよ。乞うご期待よ!



セットで使って
安心だね!

FOOMA2017オムロンブースでもシール品質の違いを実演します!!